

インフォシスと南カリフォルニア大学マーシャル・ビジネス スクール、グローバル・サプライチェーン・マネージメントで初の産学連携に着手- 2016 年までに米国に 100 万人超のサプライチェーン 専門家が必要なため対応

バンガロール/ロサンゼルス（2014年1月29日）:本日、**インフォシス**は、世界トップレベルの私立研究大学の1つである **南カリフォルニア大学（USC）**との提携を発表しました。この提携は、**同大学のマーシャル・ビジネススクールにおけるグローバル・サプライチェーン・マネージメント・センター（CGSCM）**設立に向け結ばれたものです。このような産学連携としては世界初であるCGSCMは、強固な業界ネットワークの設立、多様な教育プログラムの提供、先端研究の実施、という3つの中核活動を通してグローバル・サプライチェーン・マネージメントの推進に重点的に取り組んでいきます。

成長分野であるサプライチェーン・マネージメントは世界総生産の約14%（1兆ドル）を占め、米国だけでも2016年*までにこの分野で必要とされる専門家の数は100万人を超える見通しです。USC マーシャル校のCGSCMは、その使命であるNEAR（ネットワーク形成、教育および先端研究）に沿って、地球規模で統合された初のマスター（修士）プログラムを提供します。

ハイライト:

- インフォシスは、創設者としてCGSCM 理事会において重要な役割を果たし、USC マーシャル校と連携して同センターの活動規定や今後の成長の設計に取り組みます。
- インフォシスは、先端研究および指導的学術論文のテーマを提供するとともに、業界の専門家や組織、通商団体、地元自治体などの他のCGSCM メンバーと連携して同センターの活動を実施します。
- CGSCM の多角的なプログラムは、現役エグゼクティブ向け修士課程、専門訓練コースおよびシックス・シグマ認定クラスで構成されます。修士課程プログラムは、オンラインとキャンパスの両方で履修可能で、主要なサプライチェーン拠点への2回の体験型研修旅行も含まれます。
- 同センターは、懇談会や産業フォーラム、公開討論会、交流会、講演シリーズなども主催します。さらに、サプライチェーン関連事業を運営する企業やこの分野に貢献する企業が直面する課題についての研究も行います。
- 当社以外にもさまざまな産業の一流多国籍企業がCGSCM のパートナーになっています。

コメント:

USC グローバル・サプライチェーン・マネージメント・センター（CGSCM）所長 Nick Vyas 氏

「グローバル・サプライチェーンの分野は著しい成長を見せており、米国だけでも毎年GDPのほぼ10%がサプライチェーン活動に費やされています。当大学の高名な教授陣に加え、当センターの世界的ネットワークと業界経験をフルに活用して、トップクラスの優秀な人材を育て、グローバル・サプライチェーン分野における重要な実践的先駆者になりたいと考えています。USC マーシャル校のCGSCMは、サプライチェーン産業で高まる複雑な要求に対応できるスキルを備えたエグゼクティブ人材への需要と供給のギャップを埋めるべく、インフォシスをはじめ世界中のさまざまな企業と密に連携していきます。」

インフォシス インダストリ プリンシパル兼 USC マーシャル CGSCM プログラム・ディレクター（インフォシス代表） Rakhi Makad 氏

「当社は、世界中の製造企業との密接な連携を通して、非常に複雑な今日のサプライチェーンに関してユニークなインサイトを培ってきました。また、企業が今後自社のサプライチェーンを適切に管理し最適化する方法についても模索していきます。CGSCM は、生徒が教授やビジネスリーダーから学び、ビジネス上の現実問題を解決する機会を提供します。USC マーシャル・ビジネススクールとの提携により、当社は学界および産業界から優れた人材を結集して産業の未来を形作る手助けを行うことが可能になります。」

*** 参考資料: 教育のロジスティクスとロジスティクスの教育 – ロジスティクス労働力の需要と供給についての研究**

マーシャル・ビジネススクールについて

常に米国内のトップ大学に位置づけられている USC マーシャル校は、起業家精神とイノベーション、社会的責任および先駆的な研究に対する重点的取り組みで国際的に認められています。世界的なビジネスの中心であり環太平洋地域への玄関口でもあるロサンゼルスを中心に位置するマーシャル校は、5,700 人以上の大学生および大学院生にユニークな世界観と素晴らしい体験チャンスを提供します。卒業生のコミュニティは世界 123 か国に広がり、USC マーシャル校の学生は、ビジネスのあり方を変えていく思想的リーダーが集まる世界規模のコミュニティの一員となります。

グローバル・サプライチェーン・マネージメント・センター（CGSCM）について

センター綱領: USC マーシャル グローバル・サプライチェーン・マネージメント・センターは、グローバル・サプライチェーン・マネージメントとネットワーク、教育および先端研究（NEAR）を結びつけることを目的としています。センターのグローバル・ネットワーク、業界経験および高名な教授陣を活かし、USC マーシャル校はグローバル・サプライチェーン・マネージメントの分野において実践的トップリーダーとなる準備が整っています。トップレベルのビジネス逸材の育成における業界リーダーとして、グローバル・サプライチェーン・マネージメント・センターは、グローバル化が進む経済社会において効率化促進とサプライチェーンの合理化に向けた取り組みを主導していきます。最先端の当リソースセンターは、各国固有のサプライチェーン・ゲートウェイと協力して、メンバー・コミュニティに業界最新のニュースやトレンド、重要な変化をお知らせしていきます。

当社について

インフォシスはビジネス・コンサルティング、テクノロジー・ソリューション、アウトソーシング・ソリューションのグローバルリーダーです。当社は 30 か国以上の国々のお客様が最新のビジネス・トレンドよりも一歩先を進み、競合他社をしのぐ活躍ができるように支援を提供します。また、戦略的インサイトと卓越した実行力を融合させた革新的なソリューションを共同創造することで、お客様が移り変わりの激しい世界に対応し、成長できるようにサポートします。 www.infosys.com を訪れ、年商 74 億ドル、従業員数 15 万 8 千人以上のインフォシス（NYSE: INFY）が今日どのように未来企業を構築しているかお確かめください。

セーフハーバー条項

本リリースに掲載されている報告書の一部は、当社の将来的な成長を予測するものであり、多くのリスクや不確定要素が介在しているため、実績と大きく異なる場合があります。このようなリスクと不確定要素には、収益や外国為替相場の変動、当社の成長管理能力、費用効率に影響する可能性のある IT サービス分野における競争の激化、インドにおける人件費の高騰、高い技能をもつ専門的な人材を確保する当社の能力、固定価格・固定時間による契約における時間や経費の超過、顧客の集中化、出入国制限、業界セグメントの

集中化、国際業務を管理する当社の能力、当社の主力分野であるテクノロジーの需要低下、通信ネットワークの崩壊あるいはシステムの故障、企業買収を成功させる当社の能力、当社サービス契約に対する損害賠償責任、戦略投資した企業の業績、政府援助の打ち切り、政治不安および地域紛争、インド国外での増資・企業買収に対する法的制限、当社知的所有権の不正使用、この業界に影響を与える経済情勢などが考えられます。当社の将来的な業績に影響すると思われるその他リスクについては、2012 年会計年度（2013 年 3 月 31 日付）年次報告書（Form 20-F）と 2013 年第 2 四半期（2013 年 7 月－9 月期）（Form 6-K）を含め、米国証券取引委員会へ提出された当社報告書に詳細に記載されています。これらの報告書は、www.sec.gov でご覧いただけます。インフォシスは、米国証券取引委員会や当社株主への報告書など、書面および口頭により将来の展望を適宜発表する場合がありますが、法律により義務付けられている場合を除き、当社により随時発表された将来の展望について更新する義務を負わないものとします。

連絡先

東京オフィス 安藤 jo_ando@infosys.com